

## 第 2 2 回技術賞応募申請票

グループ名称:

グループ代表者氏名(会員番号):

グループ代表者勤務先及び所属部署:

グループ代表者連絡先住所(郵便番号, TEL, FAX, E-mail):

グループ代表者以外の応募者氏名 勤務先 所属:

| 氏 名 (会員の場合、会員番号) | 勤 務 先 | 所 属 |
|------------------|-------|-----|
|                  |       |     |
|                  |       |     |
|                  |       |     |
|                  |       |     |
|                  |       |     |
|                  |       |     |
|                  |       |     |
|                  |       |     |
|                  |       |     |

応募技術の名称:

応募技術の独創性(新規性)について:

|        |      |     |       |    |
|--------|------|-----|-------|----|
| 事務局使用欄 | 受付番号 | 受付日 | 資料の添付 | 備考 |
|        |      |     |       |    |

\* 太線の枠内のみ記入して下さい。

応募技術の有効性（実用性）について：（なお、有効性を示す臨床例等があれば記すこと）

①これまでに応募した事のある場合、②関連グループが申請した事がある場合、③類似の受賞技術がある場合はその差異・改善点を明記すること

応募技術が臨牀的に普及している場合には、その普及度について：

**添付する資料：**（「特許資料（申請中でも可）」「発表論文」「技術の仕様」「カタログ」等）

- a：応募技術を示す資料 技術開発の目的に添った画像（生体診断の場合にはアトムだけではなく、生体の画像）を含むことが望ましい。
- b：応募技術が申請者によって開発されたことを示す資料 c：実用化又は製品化されていることを示す資料